

第 56 期 第 2 四半期決算説明会（2016. 11. 28）における主な質問事項について

1. 半導体製造装置・イメージセンサーの需要動向について

半導体製造装置は、中国・台湾を中心に次世代半導体向けの設備投資が活況のほか、IoT 市場の拡大を背景とした旧型の製造装置も需要増加が期待されます。

イメージセンサーは、牽引となっていますスマートフォン以外にも安全機器や自動車などの分野で今後大きな需要が見込まれており、当社にとっても大きなビジネスチャンスととらえております。

※イメージセンサーは、レンズから入った光を電気信号に変換する半導体(撮像素子)で、その性能がスマートフォンやデジタルカメラで撮る写真の画質を左右します。

2. 審査中の「医療用酸素濃縮器内蔵麻酔器」の製造販売承認申請の状況について

2016 年 3 月 製造販売業者より PMDA (独立行政法人医薬品医療機器総合機構) に「後発医療機器」として「医療機器製造販売承認申請」を提出。

2016 年 6 月 製造販売業者より PMDA に「改良医療機器」として「医療機器製造販売承認申請」を再提出。

2016 年 7 月～ PMDA より製造販売業者にあてられた質問事項・追加書類の提出。

現在、PMDA にて審査中であり、承認の可否、時期等につきましては、現在のところ未定となっております。

3. 開発した医療用酸素濃縮器の在宅医療市場への参入について

麻酔器用として不純物がなく品質の高い医療用酸素を定量で安定的に供給し続けることを前提に開発しておりますが、中長期的には医療用以外のヘルスケア向けなど他の市場についても、製品の優位性等を考慮しつつ検討を行ってまいります。

以 上